

平成 18 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻	英 語
---------	-----

平成 17 年 8 月 24 日 9 : 00 ~ 11 : 00

注 意 事 項

1 . 以下の用紙が配布されている。

問題用紙 ( 表紙を含む。 ) 5 枚

解答用紙 4 枚

下書用紙 1 枚

2 . 問題は全部で 4 問ある。 4 問全てに解答せよ。

3 . 解答は問題ごとに指定された用紙を用い , それぞれの解答用紙に  
受験番号を記入せよ。 解答は用紙の枠内に記入せよ。

4 . 解答用紙及び下書用紙の全てに受験番号を記入せよ。

5 . 試験終了時には , 全ての解答用紙及び下書用紙を提出すること。

平成 18 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻	英 語
---------	-----

次の〔 〕～〔 〕の 4 問に解答せよ。解答には問題ごとに指定された用紙を使用せよ。  
解答は用紙の枠内に記入せよ。

〔 〕 次の英文を読み，問 1～4 に答えよ。

著作権侵害の恐れがあるため掲載せず。

問 1 下線部(1)を和訳せよ。

問 2 下線部(2)を和訳せよ。

問 3 筆者は，式中の  $a$  が何を表していると述べているか，日本語で答えよ。

問 4 筆者は，式中の  $b$  が何を表していると述べているか，日本語で答えよ。

平成 18 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻	英 語
---------	-----

[ ] 次の文を読み，問 1 と 2 に答えよ。

著作権侵害の恐れがあるため掲載せず。

問 1 文中の下線部(1)，(3)，(6)の英文を日本語になおせ。

問 2 文中の下線部(2)，(4)，(5)の日本語を英文になおせ。

平成 18 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻	英 語
---------	-----

[ ] 次の日本語(1)と(2)を英文になおせ。

(1) 実験技術および基礎理論の進歩によって、化学反応過程をミクロな分子レベルで直接探知しうるようになったのは、ごく最近のことである。

(2) 角運動量ベクトル  $L$  は、磁場内において離散した特定の方向だけにしか向くことができない。言い換えると、 $L$  は磁場内で空間量子化されるのである。

平成 18 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻	英 語
---------	-----

[ ] 次の英文中の下線部(1)と(2)を日本文になおせ。

著作権侵害の恐れがあるため掲載せず。